



SSH クライアント コマンド

この章は、次の項で構成されています。

- [ip ssh-client authentication](#) (2 ページ)
- [ip ssh-client change server password](#) (3 ページ)
- [ip ssh-client key](#) (4 ページ)
- [ip ssh-client password](#) (7 ページ)
- [ip ssh-client server authentication](#) (8 ページ)
- [ip ssh-client server fingerprint](#) (9 ページ)
- [ip ssh-client source-interface](#) (11 ページ)
- [ipv6 ssh-client source-interface](#) (12 ページ)
- [ip ssh-client username](#) (13 ページ)
- [show ip ssh-client](#) (14 ページ)
- [show ip ssh-client server](#) (16 ページ)

ip ssh-client authentication

リモート SSH サーバによる認証のためにローカル SSH クライアントで使用される SSH クライアント認証方式を定義するには、グローバル コンフィギュレーション モードで **ip ssh-client authentication** コマンドを使用します。

デフォルトに戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

構文

```
ip ssh-client authentication {password | public-key {rsa | dsa}}
```

```
no ip ssh-client authentication
```

パラメータ

- **password** : 認証にユーザ名とパスワードを使用します。
- **public-key rsa** : 認証にユーザ名と RSA 公開キーを使用します。
- **public-key dsa** : 認証にユーザ名と DSA 公開キーを使用します。

デフォルト設定

ローカル SSH クライアントは、認証にユーザ名とパスワードを使用します。

コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

使用上のガイドライン

SSH 認証が公開キーによって行われる場合、ユーザは **ip ssh-client key** コマンドを使用して RSA/DSA キーを生成/設定できます。そうしない場合、スイッチによって生成されたデフォルトのキーが使用されます。

例

次の例では、認証にユーザ名と公開キーを使用することを指定しています。

```
switchxxxxxx(config)# ip ssh-client authentication public-key rsa
```

ip ssh-client change server password

リモート SSH サーバで SSH クライアントのパスワードを変更するには、グローバル コンフィギュレーション モードで **ip ssh-client change server password** コマンドを使用します。

構文

```
ip ssh-client change server password server {host | ip-address | ipv6-address} username username  
old-password old-password new-password new-password
```

パラメータ

- **host** : リモート SSH サーバの DNS 名。
- **ip-address** : リモート SSH サーバの IP アドレスを指定します。IP アドレスは、IPv4、IPv6、または IPv6z アドレスを使用できます。「IPv6z アドレスの表記法」を参照してください。
- **username** : ローカル SSH クライアントのユーザ名 (1 ~ 70 文字)。
- **old-password** : ローカル SSH クライアントの古いパスワード (1 ~ 70 文字)。
- **new-password** : ローカル SSH クライアントの新しいパスワード (1 ~ 70 文字)。パスワードに文字「@」と「:」を含めることはできません。

コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

使用上のガイドライン

このコマンドは、リモート SSH サーバでパスワードを変更する場合に使用します。**ip ssh-client password** コマンドは、スイッチの SSH クライアントの SSH クライアントパスワードを、リモート SSH サーバに設定された新しいパスワードに一致するように変更する場合に使用します。

例

次の例では、ローカル SSH クライアントのパスワードを変更しています。

```
switchxxxxxx(config)# ip ssh-client change server password server 10.7.50.155 username  
john old-password &&&@@@aaff new-password &&&@@@aaee
```

ip ssh-client key

公開キーによる SSH クライアント認証のキー ペアを（キーを生成するか、キーをインポートすることで）作成するには、グローバル コンフィギュレーション モードで **ip ssh-client key** コマンドを使用します。キーを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

構文

ip ssh-client key {*dsa* | *rsa*} {**generate** | **key-pair** *privkey pubkey*}

encrypted ip ssh-client key {*dsa* | *rsa*} **key-pair** *encrypted-privkey pubkey*

no ip ssh-client key [*dsa* | *rsa*]

パラメータ

- **dsa** : DSA キー タイプ。
- **rsa** : RSA キー タイプ。
- **key-pair** : デバイスにインポートされるキー。
 - privkey* : プレーン テキストの秘密キー。
 - encrypted-privkey** : プライベートキーは暗号化形式です。
 - pubkey* : プレーン テキストの公開キー。

デフォルト設定

アプリケーションは、キーを自動的に作成します。これがデフォルトのキーになります。

コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

使用上のガイドライン

キーワード **generate** を使用すると、指定したタイプ（RSA/DSA）の秘密キーと公開キーが SSH クライアント用に生成されます。キー生成コマンドでコンフィギュレーション ファイルをダウンロードすることはできません。このようなダウンロードは失敗します。

キーワード **key-pair** を使用すると、ユーザは別のデバイスによって作成されたキー ペアをインポートできます。この場合、キーは RFC4716 で指定されている形式に従う必要があります。

指定したキーがすでに存在する場合は、既存のキーを新しいキーに置き換える前に、警告が発行されます。

キー ペアを削除するには、**no ip ssh-client key** コマンドを使用します。両方のキー ペアを削除する場合は、このコマンドにキー タイプを指定しないでください。

表 1: キー、デフォルトおよびユーザ

送信元/先	表示	表示 (詳細)	実行コンフィギュレーションのコピー/アップロード	スタートアップコンフィギュレーションのコピー/アップロード	テキストデータベース
スタートアップコンフィギュレーション	ユーザ定義のみ	該当なし	すべてのキー (デフォルトとユーザ)	該当なし	すべてのキー
ランニングコンフィギュレーション	キーは表示されません。	すべてのキー (デフォルトとユーザ)	該当なし	ユーザ定義のみ。	ユーザ定義のみ。
テキストベースの CLI (TFTP/バックアップ)	そのままコピーされました。	該当なし	すべてのキー (デフォルトとユーザ)	ユーザ定義のみ。	テキスト。

テキストベースのコンフィギュレーションファイルにキーが含まれていない場合、デバイスは初期化時に自身のキーを生成します。実行コンフィギュレーションに (ユーザ定義ではなく) デフォルトのキーが含まれている場合、同じデフォルトのキーのままになります。

例 1: 次の例では、RSA タイプのキーペアを作成しています。

```
switchxxxxxx(config)# ip ssh-client key rsa generate
The SSH service is generating a private RSA key.
This may take a few minutes, depending on the key size.
```

例 2: 次の例では、RSA タイプの公開キーと秘密キーの両方をインポートしています (秘密キーはプレーンテキストとして)。

```
switchxxxxxx(config)# ip ssh-client key rsa key-pair
Please paste the input now, add a period (.) on a separate line after the input
-----BEGIN RSA PRIVATE KEY-----
MIICXAIBAAKBgQDH6CU/2KYRl8rYrK5+TIvws4zvhBmiC4I3l9cR/liRTFViMRuJ++TEr
p9ssqWyI1Ti9d0jzmG0N3jHzp2je5/DUTHZXvYaUzchBDnsPTJo8dyiB14YBqYHQgCjUhk
tXqvloy+luxRJTAaLVXCBAmuIU/kMLoEox8/zwjB/jsF9wIBIwKBgC2xZ5mQmvy0+yo2GU
Fw1QO5f0yweuM11J8McTmqDgFVTRrdbroXwbs3exVqsfaUPY9wa8Le6JpX+Dp4XovEfC/
iglZBSC8SeDmI2U7D6HrkAyD9HHf/r32jukB+5Z7BlHPz2Xczs2cl0OwrnToy+YTzjLUxy
WS7V/IxbllipLAkEA/qluVScfFmdMlZxaEfJVzqP01cF8guovsWLteBf/gqHuvbHuNy0t
OWEpObKZslm/mtCWppkgcgrB0oJaYbUFQJBAMo/cCrkyhsiV/+ZsryeD26NbPEKiak16V
Tz2ayDstidGuuvcvm2YF7DjM6n6NYz3+/ZLyc5n82okbld1NhDONsCQQCmSAs+C44HaHQn
zSU+/lWlDI88As4qJN2DmMGJbtsbVHhQxWIHAG4tBVWa8bV12+RPyuan/jnk8irniGyVza
FPakEaiq8oV+1XYxA8V39V/a42d7FvRjMckUmKD14Rmt32+u9i6sFzaWcdgs87+2vS3AZQ
afQDE5U6YSMiGLVewC4YWwJBAOFZmhO+dI1xT8Irfz2cUZGggopfnX6Y+L+Yl09MuZHbwh
tXaBGj6ayMYvXnloONecNpBjGEm37YVwKj02DV2w=
-----END RSA PRIVATE KEY-----
-----BEGIN RSA PUBLIC KEY-----
MIGHAOGBAMfoJT/YphGXyTisrn5Mi/BLjO+EGaILgjfWb1xH/WJFMVWIxG4n75MSun2yyp
bIjVOL13SPOYbQ3eMfOnaN7n8NRMdle9hpTNYEEOew9Mmjx3KIGXhgGpgdCAKNsgS1eq+W
jL7W7FE1mBotVcIECa4hT+QwugSjHz/PCMH+OwX3AgEj
-----END RSA PUBLIC KEY-----
```

例 3: 次の例では、DSA タイプの公開キーと秘密キーの両方をインポートしています (秘密キーは暗号化されます)。

```

switchxxxxxx(config)# encrypted ip ssh-client key rsa key-pair
(Need to encrypted SSH client RSA key pair, for example:)
-----BEGIN RSA ENCRYPTED PRIVATE KEY-----
gxeOjs6OzGRtL4qstmQg1B/4gexQblfa56RdjgHAMEjvUT02e1YmNi+m4aTu6mlyXPHmYP
lXlXny7jZkHRvvgg8EzcppEB003yQzq3kNi756cMg4Oqbk7TUOtdqYFEz/h8rJJ0QvUFfh
BsEQ3e16E/OPitWgK43WTzedsuyFeOoMXR9BCuxPUJc2UeqQVM2IJt5OM0FbVt0S6oqXhG
sEEdoTlhlDwHWg97FcV7x+bEnPpzFGrmbrUxcxOxlkFsuCNo3/94PHK8zEXyWtrx2KoCDQ
qFRuM8uecpjmDh6MO2GURUVstctohEWEIVCIOr5SBCbciaxv5oS0jIzXMrJA==
-----END RSA PRIVATE KEY-----
-----BEGIN RSA PUBLIC KEY-----
MIGHAoGBALLOeh3css8tBL8ujFt3trcX0XJyJLlxt4sGp8Q3ExlSRN25+Mcac6togpIEg
tIzk6t1IEJscuAih9Brwh1ovgMLRaMe25j5YjO4xG6Fp42nhHiRcie+YTS1o309EdZkiXa
QeJtLdnYL/r3uTIRVGbXI5nxwtfWpwEgxxDwfqzHAgEj
-----END RSA PUBLIC KEY-----

```

例 4 : 次の例では、DSA キー ペアを削除しています。

```

switchxxxxxx(config)# no ip ssh-client key dsa

```

例 5 : 次の例では、すべてのキー ペア (RSA タイプと DSA タイプ) を削除しています。

```

switchxxxxxx(config)# no ip ssh-client key

```

ip ssh-client password

パスワードによる SSH クライアント認証用にパスワードを設定するには、グローバルコンフィギュレーションモードで **ip ssh-client password** コマンドを使用します。デフォルトに戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

構文

ip ssh-client password *string*

encrypted ip ssh-client password *encrypted-string*

no ip ssh-client password

パラメータ

- **string** : SSH クライアントのパスワード (1 ~ 70 文字)。パスワードに文字「@」と「:」を含めることはできません。
- **encrypted-string** : 暗号化形式の SSH クライアントのパスワード。

デフォルト設定

デフォルトのパスワードは `anonymous` です。

コマンドモード

グローバル コンフィギュレーションモード

使用上のガイドライン

パスワードを使用するように認証を設定している場合は (コマンド **ip ssh-client authentication** を使用)、**ip ssh-client password** コマンドを使用してパスワードを定義します。

encrypted キーワードを使用している場合、パスワードは暗号化形式である必要があります。

リモート SSH サーバ上のパスワードを、SSH クライアントの新しいパスワードに一致するように変更するには、コマンド **ip ssh-client change server password** を使用します。

例

次の例では、ローカル SSH クライアントに対してプレーンテキストのパスワードを指定しています。

```
switchxxxxxx(config)# ip ssh-client password &&&111aaff
```

ip ssh-client server authentication

SSH クライアントによるリモート SSH サーバ認証を有効にするには、グローバルコンフィギュレーションモードで **ip ssh-client server authentication** コマンドを使用します。

リモート SSH サーバ認証を無効にするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

構文

```
ip ssh-client server authentication
```

```
no ip ssh-client server authentication
```

パラメータ

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

デフォルト設定

SSH サーバ認証は無効になっています。

コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

使用上のガイドライン

リモート SSH サーバ認証が無効になっている場合、いずれのリモート SSH サーバも受け入れられます（これは、SSH の信頼できるリモートサーバテーブルにリモート SSH サーバのエントリがない場合でも同じです）。

リモート SSH サーバ認証が有効になっている場合は、信頼できる SSH サーバのみが受け入れられます。**ip ssh-client server fingerprint** コマンドは、信頼できる SSH サーバを設定する場合に使用します。

例

次の例では、SSH サーバ認証を有効にしています。

```
switchxxxxxx(config)# ip ssh-client server authentication
```


ip ssh-client server fingerprint

信頼できるリモート SSH サーバテーブルに信頼できるサーバを追加するには、グローバル コンフィギュレーション モードで **ip ssh-client server fingerprint** コマンドを使用します。信頼できるリモート SSH サーバテーブルから 1 つのエントリまたはすべてのエントリを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

構文

ip ssh-client server fingerprint {*host* | *ip-address*} *fingerprint*

no ip ssh-client server fingerprint [*host* | *ip-address*]

パラメータ

- **host** : SSH サーバの DNS 名。
- **ip-address** : SSH サーバのアドレスを指定します。IP アドレスは、IPv4、IPv6、または IPv6z アドレスを使用できます。「IPv6z アドレスの表記法」を参照してください。
- **fingerprint** : SSH サーバ公開キーのフィンガープリント (32 個の 16 進数文字)。

デフォルト設定

信頼できるリモート SSH サーバテーブルが空です。

コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

使用上のガイドライン

フィンガープリントを作成するには、公開キーに暗号学的ハッシュ関数を適用します。フィンガープリントは、参照先のキーよりも短いため簡単に使用できます (元のキーよりも手動で入力するのが容易です)。スイッチは、SSH サーバの公開キーを認証する必要があるたびに、受信したキーのフィンガープリントを計算して、以前に設定されたフィンガープリントと比較します。

フィンガープリントは、SSH サーバから取得できます (フィンガープリントは、SSH サーバで公開キーが生成されるときに計算されます)。

no ip ssh-client server fingerprint コマンドは、信頼できるリモート SSH サーバテーブルからすべてのエントリを削除します。

例

次の例では、信頼できるサーバを信頼できるサーバテーブルに追加しています (区切り記号 ":" あり/なし)。

```
switchxxxxxx(config)# ip ssh-client server fingerprint 1.1.1.1  
DC789788DC88A988127897BCBB789788  
switchxxxxxx(config)# ip ssh-client server fingerprint 1.1.1.1  
DC:78:97:88:DC:88:A9:88:12:78:97:BC:BB:78:97:88
```

ip ssh-client source-interface

IPv4 SSH サーバと通信するために IPv4 アドレスを送信元 IPv4 アドレスとして使用する送信元インターフェイスを指定するには、**ip ssh-client source-interface** グローバル コンフィギュレーションモードコマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

構文

```
ip ssh-client source-interface interface-id
```

```
no ip ssh-client source-interface
```

パラメータ

- **interface-id** : 送信元インターフェイスを指定します。

デフォルト設定

送信元 IPv4 アドレスは、発信インターフェイスで定義され、ネクスト ホップ IPv4 サブネットに属する IPv4 アドレスです。

コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

使用上のガイドライン

送信元インターフェイスが発信インターフェイスである場合、ネクストホップの IPv4 サブネットに属しているインターフェイスの IP アドレスが適用されます。

送信元インターフェイスが発信インターフェイスでない場合、送信元インターフェイスで定義されている最小の IPv4 アドレスが適用されます。

使用可能な IPv4 送信元アドレスがない場合は、IPv4 SSH サーバとの通信を試行する際に SYSLOG メッセージが発行されます。

例

次の例では、VLAN 10 を送信元インターフェイスとして設定します。

```
switchxxxxxx(config)# ip ssh-client source-interface vlan 100
```

ipv6 ssh-client source-interface

IPv6 SSH サーバと通信するために IPv6 アドレスを送信元 IPv6 アドレスとして使用する送信元インターフェイスを指定するには、**ipv6 ssh-client source-interface** グローバルコンフィギュレーションモードコマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

構文

ipv6 ssh-client source-interface *interface-id*

no ipv6 ssh-client source-interface

パラメータ

- **interface-id** : (オプション) 送信元インターフェイスを指定します。

デフォルト設定

IPv6 送信元アドレスは、発信インターフェイスに定義され、RFC6724 に従って選択される IPv6 アドレスです。

コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

使用上のガイドライン

送信元インターフェイスが発信インターフェイスである場合、インターフェイスで定義され、RFC 6724 に準拠して選択された IPv6 アドレス。

送信元インターフェイスが発信インターフェイスでない場合、送信元インターフェイスで定義されている、宛先 IPv6 アドレスの範囲で最小の IPv4 アドレスが適用されます。

使用可能な IPv6 送信元アドレスがない場合は、IPv6 SSH サーバとの通信を試行する際に SYSLOG メッセージが発行されます。

例

次の例では、VLAN 10 を送信元インターフェイスとして設定します。

```
switchxxxxxx(config)# ipv6 ssh-client source-interface vlan 100
```

ip ssh-client username

スイッチの SSH クライアント ユーザ名を設定するには、グローバル コンフィギュレーション モードで **ip ssh-client username** コマンドを使用します。

デフォルトに戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

構文

ip ssh-client username *string*

no ip ssh-client username

パラメータ

- **string** : SSH クライアントのユーザ名。長さは 1 ～ 70 文字です。ユーザ名には、「@」と「:」の文字は使用できません。

デフォルト設定

デフォルトのユーザ名は **anonymous** です。

コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

使用上のガイドライン

設定したユーザ名は、SSH クライアント認証がパスワードとキーの両方またはいずれか一方で行われるときに使用されます。

例

次の例では、SSH クライアントのユーザ名を指定しています。

```
switchxxxxxx(config)# ip ssh-client username jeff
```

show ip ssh-client

SSH クライアントのクレデンシャル（デフォルトのキーとユーザ定義のキーの両方）を表示するには、特権 EXEC モードで **show ip ssh-client** コマンドを使用します。

構文

show ip ssh-client

show ip ssh-client {mypubkey | key} {dsa | rsa}

パラメータ

- **dsa** : DSA キー タイプを表示することを指定します。
- **rsa** : RSA キー タイプを表示することを指定します。
- **mypubkey** : 公開キーのみを表示することを指定します。

コマンドモード

特権 EXEC モード

使用上のガイドライン

このコマンドは、特定のキー タイプを指定して SSH クライアント キーを表示する場合に使用します。公開キーと秘密キーのどちらか一方を表示したり、**no** パラメータを指定して秘密キーと公開キーの両方を表示したりできます。キーは、RFC 4716 で指定されている形式で表示されます。

例 1. 次に、認証方式および RSA 公開キーを表示する例を示します。

```
switchxxxxxx# show ip ssh-client mypubkey rsa
Source IPv4 interface: vlan 1
Source IPv6 interface: vlan 10
Authentication method: DSA key
Username: john
Key Source: User Defined
---- BEGIN SSH2 PUBLIC KEY ----
Comment: RSA Public Key
AAAAB3NzaC1yc2EAAAABIwAAAIEAudGEIaPARsKoVJVjs8XALAKqBN1WmXnY
kUf5oZjGY3QoMGDvNipQvdN3YmwLUBiKk31WvVwFB3N2K5a7fUBjoblkdjns
QKTKZiu4V+IL5rds/bD6LOEkJbjUzOjmp9h1Ikh9uc0ceZ3ZxMtKhNORLrXL
aRyxYszO5FuirTo6xW8=
---- END SSH2 PUBLIC KEY ----
Public Key Fingerprint: 84:f8:24:db:74:9c:2d:51:06:0a:61:ef:82:13:88:88
```

例 2. 次に、認証方式および暗号化形式の DSA 秘密キーを表示する例を示します。

```
switchxxxxxx# show ip ssh-client key DSA
Source IPv4 interface: vlan 1
Source IPv6 interface: vlan 10
Authentication method: DSA key
Username: john
Key Source: User Defined
```

```

Public Key Fingerprint: 77:C7:19:85:98:19:27:96:C9:CC:83:C5:78:89:F8:86
---- BEGIN SSH2 PUBLIC KEY ----
Comment: RSA Public Key
AAAAB3NzaC1kc3MAAACBAPY8ZOHY2yFSJA6XYC9HRwNHxaeHvx5wOJ0rzZdzoSOXxbET
W6ToHv8DlUJ/z+zHo9Fiko5XybZnDiaBDHtblQ+Yp7StxyltHnXF1YLfKD1G4T6JYrdH
YI14Omleg9e4NnCRleaQzPPF3UGfZia6bXrGTQf3gJq2e7Yisk/gF+1VAAAAFQDb8D5c
vWHWTZDPfX0D2s9Rd7NBvQAAAIEALN92+Bb7D4KLYk3IwRbXblwXdkPggA4pfdtW9vGf
J0/RHd+NjB4eolD+0dix6tXwYGN7PKS5R/FXPNwxHPapcj9uL1Jn2AWQ2dsknf+i/FAA
vioUPkmdMc0zuWoSOEsSNhVdtX3WdvVcGcBq9cetZrtOKWOocJmJ80qadxTRHtUAAACB
AN7CY+KKv1gHpRzFwdQm7HK9bb1LAo2KwaoXnadFgeptNBQeSXG1vO+JsvphVMBJc9HS
n24VYtYtsMu74qXviYjziVucWKjjKEb11juqnF0GD1B3VVmxHLmxnAz643WK42Z7dLM5
sY29ouezv4Xz2PuMch5VGPP+CDqzCM4loWgV
---- END SSH2 PUBLIC KEY ----
---- BEGIN SSH2 PRIVATE KEY ----
Comment: DSA Private Key
AAAAB3NzaC1kc3MAAACBAPY8ZOHY2yFSJA6XYC9HRwNHxaeHvx5wOJ0rzZdzoSOXxbET
W6ToHv8DlUJ/z+zHo9Fiko5XybZnDiaBDHtblQ+Yp7StxyltHnXF1YLfKD1G4T6JYrdH
YI14Omleg9e4NnCRleaQzPPF3UGfZia6bXrGTQf3gJq2e7Yisk/gF+1VAAAAFQDb8D5c
vWHWTZDPfX0D2s9Rd7NBvQAAAIEALN92+Bb7D4KLYk3IwRbXblwXdkPggA4pfdtW9vGf
J0/RHd+NjB4eolD+0dix6tXwYGN7PKS5R/FXPNwxHPapcj9uL1Jn2AWQ2dsknf+i/FAA
vioUPkmdMc0zuWoSOEsSNhVdtX3WdvVcGcBq9cetZrtOKWOocJmJ80qadxTRHtUAAACB
AN7CY+KKv1gHpRzFwdQm7HK9bb1LAo2KwaoXnadFgeptNBQeSXG1vO+JsvphVMBJc9HS
n24VYtYtsMu74qXviYjziVucWKjjKEb11juqnF0GD1B3VVmxHLmxnAz643WK42Z7dLM5
sY29ouezv4Xz2PuMch5VGPP+CDqzCM4loWgV
---- END SSH2 PRIVATE KEY ----

```

例 3. 次に、SSH クライアント認証方式、ユーザ名、およびパスワードを表示する例を示します。

```

switchxxxxx# show ip ssh-client
Source IPv4 interface: vlan 1
Source IPv6 interface: vlan 10
Authentication method:   DSA key
Username:                 anonymous (default)
Password:                 anonymous (default)
password(Encrypted):     KzGgzpYa7GzCHhaveSJDehGJ6L3Yf9ZBAU5nsxSxwic=

```

show ip ssh-client server

SSH リモート サーバ認証方式および信頼できるリモート SSH サーバテーブルを表示するには、特権 EXEC コンフィギュレーション モードで **show ip ssh-client server** コマンドを使用します。

構文

```
show ip ssh-client server [host | ip-address]
```

パラメータ

- **host** : (オプション) SSH サーバの DNS 名。
- **ip-address** : (オプション) SSH サーバの IP アドレス。IP アドレスは、IPv4、IPv6、または IPv6z アドレスを使用できます。「IPv6z アドレスの表記法」を参照してください。

デフォルト設定

なし

コマンドモード

特権 EXEC モード

使用上のガイドライン

特定の SSH サーバを指定すると、その SSH サーバのフィンガープリントのみが表示されます。それ以外の場合は、既知のすべてのサーバが表示されます。

例 1 : 次の例では、SSH リモート サーバ認証方式およびすべての信頼できるリモート SSH サーバを表示しています。

```
switchxxxxx# show ip ssh-client server
SSH Server Authentication is enabled
server address: 11.1.0.1
  Server Key Fingerprint: 5a:8d:1d:b5:37:a4:16:46:23:59:eb:44:13:b9:33:e9
server address: 192.165.204.111
  Server Key Fingerprint: a4:16:46:23:5a:8d:1d:b5:37:59:eb:44:13:b9:33:e9
server address: 4002:0011::12
  Server Key Fingerprint: a5:34:44:44:27:8d:1d:b5:37:59:eb:44:13:b9:33:e9
```

例 2 : 次に、認証方式および暗号化形式の DSA 秘密キーを表示する例を示します。

```
switchxxxxx# show ip ssh-client key DSA
Authentication method: DSA key
Username: john
Key Source: Default
Public Key Fingerprint: 77:C7:19:85:98:19:27:96:C9:CC:83:C5:78:89:F8:86
---- BEGIN SSH2 PUBLIC KEY ----
Comment: RSA Public Key
AAAAB3NzaC1kc3MAAACBAPY8ZOHY2yFSJA6XYC9HRwNHxaehvx5wOJ0rzZdzoSOXxbET
W6ToHv8D1UJ/z+zHo9Fiko5XybZnDIaBDHtb1Q+Yp7StxyltHnXFLYLfKD1G4T6JYrdH
```



```

YI14Omleg9e4NnCRleaQZPF3UGfZia6bXrGTQf3gJq2e7Yisk/gF+1VAAAAFQDb8D5c
vwHWTZDPfX0D2s9Rd7NBvQAAAIEALN92+Bb7D4KLYk3IwRbXblwXdkPggA4pfdtW9vGf
J0/RHd+NjB4eolD+0dix6tXwYGN7PKS5R/FXPNwxHPapcj9uL1Jn2AWQ2dsknf+i/FAA
vioUPkmdMc0zuWoSOEsSNhVDtX3WdvVcGcBq9cetZrtOKWOocJmJ80qadxTRHtUAAACB
AN7CY+KKv1gHpRzFwdQm7HK9bb1LAo2KwaoXnadFgeptNBQeSXG1vO+JsvphVMBJc9HS
n24VYtYtsMu74qXviYjziVucWKjjKEb11juqnF0GD1B3VVmxHLmxnAz643WK42Z7dLM5
sY29ouezv4Xz2PuMch5VGPP+CDqzCM4loWgV
---- END SSH2 PUBLIC KEY ----
---- BEGIN SSH2 PRIVATE KEY ----
Comment: DSA Private Key
AAAAB3NzaC1kc3MAAACBAPY8ZOHY2yFSJA6XYC9HRwNHxaehvx5wOJ0rzZdzoSOXxbET
W6ToHv8D1UJ/z+zHo9Fiko5XybZnDIaBDHtblQ+Yp7StxyltHnXF1YLfKD1G4T6JYrdH
YI14Omleg9e4NnCRleaQZPF3UGfZia6bXrGTQf3gJq2e7Yisk/gF+1VAAAAFQDb8D5c
vwHWTZDPfX0D2s9Rd7NBvQAAAIEALN92+Bb7D4KLYk3IwRbXblwXdkPggA4pfdtW9vGf
J0/RHd+NjB4eolD+0dix6tXwYGN7PKS5R/FXPNwxHPapcj9uL1Jn2AWQ2dsknf+i/FAA
vioUPkmdMc0zuWoSOEsSNhVDtX3WdvVcGcBq9cetZrtOKWOocJmJ80qadxTRHtUAAACB
AN7CY+KKv1gHpRzFwdQm7HK9bb1LAo2KwaoXnadFgeptNBQeSXG1vO+JsvphVMBJc9HS
n24VYtYtsMu74qXviYjziVucWKjjKEb11juqnF0GD1B3VVmxHLmxnAz643WK42Z7dLM5
sY29ouezv4Xz2PuMch5VGPP+CDqzCM4loWgV
---- END SSH2 PRIVATE KEY ----

```

例 3 : 次に、SSH クライアント認証方式、ユーザ名、およびパスワードを表示する例を示します。

```

switchxxxxx# show ip ssh-client
Authentication method: password (default)
Username: anonymous (default)
password(Encrypted): KzGgzpYa7GzCHhaveSJDehGJ6L3Yf9ZBAU5

```

```
show ip ssh-client server
```

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。